

中山中学校

1 小中地域清掃

毎年11月に実施されている。小学生、中学生、地域の方々が集まり、各地区の公園を清掃（落ち葉拾い）している。この取組は、地域の美化と貢献活動だけではなく、小学生、中学生、地域の方々が顔の見える関係を築き、地域の方々と異年齢集団と交流することで、いじめを生まない人との関わり方を学ぶ良い機会となっている。地域が一体となって、様々なことに取り組むことで、地域と連携したいじめ防止の取組として、根付いている。



2 5校地域連携あいさつ運動

毎年5月のいじめ防止きずなキャンペーン期間中に、中山学区と桜丘学区の学校と地域で連携し、地域の路上であいさつ運動を実施している。元気なあいさつを学校だけではなく、地域に幅広く発信しようと中山・桜丘学区合同で実施していることが特徴である。地域の方々とあいさつを交わし、近隣学区合同で実施することで、いじめ防止への意識を更に高揚させ、いじめを生まない人間関係作りの第一歩として、効果を上げている。



3 健全育成協議会総会時に行ったいじめに関わる意見交換会

中山中学校区青少年健全育成協議会（各町内会長，健全育成団体，中山交番，中学校 PTA，小学校 PTA，民生委員，保護司等）の総会を開催している。今年度は，いじめに関わる意見交換会を行った。『いじめ防止に向けて地域，学校で出来ること』をテーマに情報交換及び意見交換を行い，学校の取組への助言やいじめ防止に向けた新たな取組案など，いじめを学校だけの問題としてではなく，地域社会全体の問題として捉え，議論した。様々な視点から意見が飛び交い，いじめ防止に向けて地域全体で取り組む姿勢をより強固なものにしている。

今年度は，重大事案になる前に，早期対応が必須であること。学校が地域に向けて迅速かつ幅広く情報を発信し，いじめの問題を地域全体で把握すること。場合によっては，警察と連携した対応も視野に入れることなど，具体的な対応策についても話し合われた。この意見交換会で話し合われた内容は，各学校のいじめ防止基本方針に反映させ，地域の意見を取り入れ，いじめ対応に力を注いでいる。

4 夏祭りでのボランティア活動

中山地区の夏祭りの運営に，中学生がボランティアで参加している。いじめの未然防止の視点から，地域交流を通して，人との良好な関わり方を学んでいる。また，人の役に立つこと，地域の役に立っている実感を通し，生徒一人一人の自己有用感を高めることができることから，いじめの未然防止につながるものと考えられる。

